

# 福山商工会議所 平成24年度事業報告・収支決算報告 系統立てて機動的に事業を行うために、「中期行動計画」を策定

当所は、去る6月28日(金)第158回通常議員総会を開催し、平成24年度事業報告、収支決算書を承認しました。  
当市地域経済の基盤を支える中小企業の活性化に向け、個々の企業に対する支援をはじめ、税制改正等の意見・要望活動、都市基盤の整備、情報化ならびに国際化の推進、新規開業支援、地域文化事業への支援等、さまざまな事業を実施しました。  
また、9月には、5年後のあるべき姿・目標を定め、当所の個々の事業を系統立てて機動的に行うため「中期行動計画」を策定しました。  
詳細は次のとおりです。

## 1 中小企業施策推進や地域振興のための意見活動の展開

- 国や県市等に対し提言や陳情要望を行うとともに、各種会議や懇談会で、幅広い意見活動を展開しました。
- ①広島県内商工会議所会頭会議で採択された「中小企業と地域の成長実現に関する決議」をもとに、次の3点について地元選出国會議員等へ要望。  
デフレ脱却と力強い地域経済成長の実現、成長重視の平成25年度予算編成  
中小企業への支援、企業の成長力強化に資する税制の実現
- ②「平成25年度税制改正等に関するアンケート調査」

を実施し、日本商工会議所と協調して要望活動を行った結果、事業承継税制の抜本的拡充、国内への生産設備投資減税の創設など多大な成果を得た。

③福山港湾港務使用料の減免措置の恒久化や、福山港、尾道糸崎港の整備促進について要望。

④福山市、福山市議会との経済行政懇談会で、提言や要望



▲湯崎県知事(右)に港湾整備について要望する林会頭。福山港国際コンテナターミナルの現行特別利用料金など、平成27年度まで3年間延長となる成果を得た。

## 2 高次都市機能の獲得と活力ある都市基盤の整備

- 魅力ある都市圏の形成と、総合交通体系の整備について、関係機関に積極的な働きかけを行いました。
- ①広島県空港振興協議会に参画し、利便性の向上を推進、広島～上海便や広島～仙台便等が増便。
- ②国道2号バイパス(福山道路)、福山西環状線の建設促進や主要地方道の早期整備等について、工事の進

## 4 中小企業・小規模企業の基盤の強化と創業・経営革新支援

- 当所経営課と福山地域中小企業支援センターを統合した、中小企業総合相談所の機能をより充実させました。
- 福山地域中小企業支援センターでは、税理士や中小企業診断士等が、ワンストップ型の相談体制で対応。また、「移動相談会」や「創業塾」等を開催。
- 広島大学福山サテライトオフィスで、学術相談や技術指導等の相談に対応。
- 「モバイルソリューションフェア」「中小企業情報セキュリティセミナー」「企業情報化セミナー」などを開催し、中小企業の情報化を支援。
- 幅広い内容のパソコン教室の運営。
- 事業所データベース・ザ・ビジネスモデルに参加。電子証明書などを発行する提携特定認証局への申請の取次ぎ業務。
- 巡回・窓口相談、移動経営相談会、各種研修会・講演会・講習会を開催し、小規模事業者対策を実施。
- 小規模事業者経営改善資金(マル経)融資は、推薦件数59件(対前年比137.2%)、金額3億1,120万円(対前年比140.4%)。
- 金融機関と提携し「福山商工会議所会員向け提携ローン」や、広島県信用保証協会の「リーグ保証制度」およびその他制度融資等、年度中、貸付件数82件(対前年比154.7%)、貸付総額4億2,200万円(対前年比157.7%)の金融斡旋。

## 5 調査・広報活動の積極展開

- 「景気観測調査(DI方式)」「商工会議所LOBO調査」「新入社員アンケート調査」その他臨時調査を実施。
- 広報活動では、機関誌「商工ふくやま」を毎月発行、メールマガジンを月3回発行。また、(株)エフエムふくやま・レディオBINGOのラジオ番組「ハロー!商工会議所」を提供。



▲から工工同番 17時45分! 日ハ口ー! 曜の「ハ成8開局長 中」の平やまし 水送中。ふくやま 毎週水曜日17時45分! 放送開始。毎週水曜日17時45分! 放送開始。

## 6 国際経済交流の推進と国際ビジネス活動支援

- マウイ日本人商工会議所との交流は、訪問団「第4回友情の翼」を派遣し、「交流促進に関する合意書」に調印。また、マウイ高校生の受け入れ事業などを実施。
- 浦項商工会議所については、視察団の相互派遣など、友好交流の促進やビジネスニーズの発掘を実施。
- 国際ビジネス研究会では、マレーシアを視察。
- 経済連携協定(EPA)に基づく特定原産地証明を発給

## 7 雇用対策の充実と人材育成事業の強化

- 広島県地域ジョブ・カードサポートセンターを設置し、雇用のミスマッチを解消するとともに人材の定



▲パリの老舗ウイスキー・リキュール専門店「リキュール」で、保命酒を試作。保命酒の可能性が広がる。

- 松江商工会議所の工業部会との懇談会の開催。
- (株)日本政策投資銀行と共同で「びんごものづくり経営研究会セミナー」を開催。
- 福山産業教育振興会の企業見学会や研究発表会を支援。
- 「福山市産学官連携推進懇話会」に参画し、シンポジウムを開催。
- 近隣大学から講師を招きローズサロンを開催。
- 福山少年少女発明クラブの活動支援。
- 鯛網実行委員会に加わり「鯛の浦観光鯛網」の誘客に積極的に協力。
- 「福山知つとる検定」を実施、講習会の開催などで、受験者の増加に努力。
- 「(公社)福山観光コンベンション協会」の設立に参画。
- (一財)広島県環境保全公社、環境にやさしいまち福山実行委員会などに参画し、「ふくやま環境賞」、「エコでえいことキャンペーン」などに協力。
- 全市一斉清掃への参加を会員企業に呼び掛け。
- エコアクション21認証取得に向けた集合研修会を開催。
- 「PC検定」「簿記検定」「販売士検定」「福祉住環境コーディネーター検定」「環境社会検定(eco検定)」などを実施。
- 広島県中小企業知財支援センター福山サテライトで、指導・相談等を実施。「知的財産管理研究会」の運営支援。
- 農商工連携に関する連絡会議で、特産品(くわい)

着化を推進。

- ・福山地方雇用対策協議会等と連携し、「就職ガイダンス」などに参画。市営競馬の廃止などに対応し、関係者の再就職に向けて、転職ジョブフェア（合同企業説明会）を開催。
- ・「新入社員セミナー」や「接客セミナー」「管理者研修」などの開催。
- ・次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画策定に向けて広報・啓発活動を展開。

### 8 地域文化の進展と地域貢献事業の支援

- ・ふくやま芸術文化ホール（リーデンローズ）、ふくやま美術館、広島県立歴史博物館などに参画。
- ・全国小・中学生箏曲コンクール、各種書道展など多彩な行事を支援。
- ・市内で「ふくやまアート・ウォーク2012」、「福山うずみフェスタ2012」、「福山城での「福山幸盛ナイト2012」を実施。



▲東日本大震災で延期されていた「海フェスタ」。世界最大級の帆船「海王丸」が福山港国際コンテナターミナルに初寄港、市民約86,000人が訪れた。

・「海フェスタ」のおのちの海の祭典2012尾道・福山・三原の一環として、「海王丸」がやって来るin福山

港」などを支援するとともに、福山港見学会を開催。当所女性会による「ふれあいランニング教室」を開催。青年部による「青空ラグビー教室」を開催。昨年度提言した「小中一貫教育の推進」について、中学校区における小・中学校の相互交流などの取組みが始動。

### 9 本所組織運営基盤の強化と会員サービスの充実

- ・5年後の当地域のあるべき姿・目標を役員全員が共通認識として、個々の事業を系統立て機動的に行うため「中期行動計画」を策定。
- ・部会や委員会活動を積極的に展開。
- ・会員増強運動に努めるとともに、「創業永年会員・優良従業員表彰式・ふれあい寄席」「会員親睦ボウリング大会・ゴルフ大会」を開催し、会員意識の高揚を図った。
- ・会員向け福利厚生事業では、各種共済制度の普及を促進、「生活習慣病予防健診」の実施、「創業周年会員章カード」の発行、「PETがん検診」を斡旋。
- ・テナント懇談会を開催。本会議所ビルの安心・安全・快適な居住環境の維持・向上と機能整備に努めた。



▲平成25年から5年間を見据えた「中期行動計画」。「信頼され、なくてはならない商工会議所」を目指す。

## 平成24年度 収支決算額総括表

（自平成24年4月1日  
至平成25年3月31日）

### 〈公益事業会計〉

（単位：円）

会計区分	収入決算額	支出決算額	差引残額
一般会計	168,647,996	160,795,253	7,852,743
特定商工業者法定台帳関係費特別会計	8,797,130	8,797,130	0
商工技術検定特別会計	11,705,836	11,681,323	24,513
中小企業振興事業特別会計	135,413,190	135,413,190	0
特定退職金共済事業特別会計	5,356,827	5,289,786	67,041
退職給与資金積立金特別会計	68,828,456	0	68,828,456
パソコン教室運営事業特別会計	43,021,853	42,930,529	91,324
運営基金積立金特別会計	142,122,076	4,100,000	138,022,076
合計	583,893,364	369,007,211	214,886,153

### 〈収益事業会計〉

（単位：円）

会計区分	収入(利益)決算額	支出(費用)決算額	剰余金および欠損金(Δ)
建物管理特別会計	196,205,521	195,841,421	364,100
共済事業特別会計	53,478,011	52,835,277	642,734
合計	249,683,532	248,676,698	1,006,834

### ■一般会計

（単位：円）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費	92,066,200	一般事業費	33,003,432
加入金	602,000	調査広報費	17,145,376
事業収入	22,791,503	表彰事業費	9,394,943
交付金	11,353,240	委託・補助事業費	8,212,247
負担金	1,360,000	特別事業費	14,586,182
委託金	8,448,601	給与費	24,163,368
寄付金	0	福利厚生費	7,571,622
雑収入	1,888,972	旅費	1,056,770
繰入金	8,900,000	事務局費	4,035,438
繰越金	21,237,480	施設管理費	10,183,283
		会議費	2,870,279
		渉外費	1,044,907
		公課分担金	5,684,403
		退職給与	1,437,455
		特別会計繰出金	20,026,013
		雑費	379,535
		予備費	0
合計	168,647,996	合計	160,795,253

### 収入・支出比較表

（単位：円）

収入決算額	支出決算額	差引残額	備考
168,647,996	160,795,253	7,852,743	本年度剰余金

剰余金は次のとおり処分する  
7,852,743円次年度へ繰越

### ■特定商工業者法定台帳関係費特別会計

（単位：円）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
本年度負担金	8,654,000	事業費	2,981,282
過年度負担金	0	給与費	4,433,160
雑収入	204	福利厚生費	709,149
繰入金	142,926	事務局費	390,981
		退職給与	282,558
合計	8,797,130	合計	8,797,130

### 収入・支出比較表

（単位：円）

収入決算額	支出決算額	差引残額
8,797,130	8,797,130	0

### ■商工技術検定特別会計

（単位：円）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
検定料	10,740,250	検定事業費	4,941,789
雑収入	379,164	商工技術振興費	671,340
繰入金	500,000	給与費	4,421,141
繰越金	86,422	福利厚生費	723,401
		旅費	131,720
		事務局費	122,914
		会議費	10,000
		公課	368,607
		退職給与	275,096
		繰出金	0
		雑費	15,315
		予備費	0
合計	11,705,836	合計	11,681,323

### 収入・支出比較表

（単位：円）

収入決算額	支出決算額	差引残額
11,705,836	11,681,323	24,513